

2.1.1 くさび型アンカーの型式区分

くさび型アンカーは、建設技術審査証明（砂防技術）において、摩擦（圧縮）型アンカーに分類されている。

しかし、その摩擦強度を確保するための前提として、アンカー体側方地盤の地盤反力を必要とすることから、支圧型アンカーの機能をも備えるものといえる。

特徴として、従来型アンカーが、アンカー体を固定することに専念しているのに対し、くさび型ではこれを可動状態にすることで、荷重分散等に対する問題点を解決しており、地すべり等の斜面安定対策工に適切な工法として技術認定を受けている。

